



人吉一中 学校だより

Asazakura

校訓
理想は高く
心清らに

令和4年11月1日発行

本校の教育目標

自らに誇りを持ち、主体的に学び、考え、行動する生徒の育成

現在、学校では、読書活動の活性化に力を入れています。ここ数年、読書に対する関心が低く、図書館の貸し出す冊数も減ってきています。このことは、テレビの普及が進んだ1960年代後半からずっと言われてきていることですが、昨今はスマートフォンやコンピュータの普及によってデジタルコンテンツがさらに充実し、読書離れ活字離れがさらに進んでいるのは間違いないところです。

しかし、一方で読書の大切さは様々なところで唱えられていますし、本を読んでいる子と読まない子では論理的な思考や読解力に差が見られるということは、多くのデータが示しています。

そこで、図書委員会は「図書ポイントカード」(Dマイレージカード)を発行して、図書室で本を借りたり、返却したり、感想を書いたりするとスタンプがもらえその数に応じて、手作りのしおりやブックカバーがもらえるキャンペーンに乗り出しました。

また、話題の新刊や売れ筋ベスト10に入るような本を並べて、生徒の読書欲を駆り立てるような工夫もなされています。(私もキャンペーンに参加し、話題の小説を借りて先日返却しました。久しぶりに読み応えのある小説で、しばらくその世界から抜け出せませんでした。)読書の秋です。ご家庭でも、本を開いて静かな時を過ごしてみませんか。

自宅での勉強を通して育てたい力

「ほら、宿題したの?」「明日の準備は?」「早くお風呂に入って」「早く寝なさい」なかなか中学生の生活は忙しく、保護者の方もやることが多く、慌ただしく日常は過ぎていきます。また、学校の授業で学ぶことは多く、復習をしておかないと身に付かないことも多くあります。そこで、宿題や自宅での学習が必要となるのですが、自分から進んで学習を行うのはなかなか難しくもあります。

そもそも、宿題は何のためにあるのでしょうか。単純に言えば、学習したことを身につけるためですし、理解不足のところを復習してしっかり理解するためといったところでしょう。

もう少し深いところでは、学校のグランドデザインの1つである「自分の生活を管理する力」(自分の時間や行動を適切にコントロールする力)を養うことにつながると考えています。

では、自分をコントロールしてどうなってほしいのでしょうか?それは、生徒が自分の夢に向かって自分の力を発揮できる人になってほしいということですし、もっと突き詰めれば、自分の力を輝かせるような人生を生きてほしいということです。

学校の学習も部活動も様々な行事の経験もすべては子どもたちの自立や成長のために計画されています。自分のしたいこと、すべきことを自分で判断し、自分で行動していく主体的な力を育むことを念頭においています。宿題も自宅での学習は、その中身も大事ですが、自分で自分をコントロールする力を育てることがより重要なのです。自分から宿題をしていたり、自分から受験勉強を進めようとしていたりしている、そんな時を見逃さず、「自分からやれるのは素晴らしいね。」とほめましょう。伸ばしたい力の芽吹きです。

一中ウオッチング



2年生は、10月4日～5日に職場体験学習を行いました。保育園や福祉施設、コンビニや大型店舗、動物病院、消防署など市内多数の事業所にお世話になって、貴重な体験をしました。子どもたちは、それぞれの場で、働くことの大変さやたのしさなどを感じたようです。この体験が進路を考えるきっかけになったと思います。お世話になった事業所の皆様、ご協力ありがとうございました。

10月31日（月）の6時間目終了後に学級会の時間を設けました。これは、主体性を育むための取組の一環で、毎月各学級で決めた議題について話し合います。学級会ですので、自分たちで議題や話し合いの道筋を考え、話し合いを進めます。自分たちのことを自分たちで考え行動に移すという自治の力を育むための取組です。自分たちの学級をよりよくするための具体策が話し合われることを期待しています。



10月20日（木）には人吉市子ども議会が開かれました。2学期当初から、松岡市長のお話を伺ったり、各学級でどんな質問をするかを話し合ったりしながら準備を進めてきました。当日は3年生の各学級から2人ずつの代表が議会に参加しました。普段の市議会と同じように松岡市長さんを始め市役所の各課長さん方が出席され、生徒たちの質問に答えてくださいました。政治参加の意識高揚につながればと思います。

10月22日（土）に、一中・二中合同で復興支援コンサートが本校耕心館で行われました。この企画は、音楽家の宮川彬良さんが人吉市でのコンサートにおいてになり、この機会に被災地の中学生と一緒に音楽を通して少しでも支援したいというお気持ちから実現したものです。当日は、宮川さんのお父様が作られた「宇宙戦艦ヤマト」と宮川彬良さんが作曲された「マツケンサンバⅡ」が披露されました。宮川さんから「素晴らしい演奏だった」とお褒めの言葉をいただきました。